

2024年8月

レブメイト®合同運営委員会

男性患者さんへ 避妊に関する規定遵守のお願い

レナリドミド・ポマリドミド“治療終了4週間後まで”は
性交渉を控えるか、“コンドームを用いた避妊”をする必要があります。

レナリドミドおよびポマリドミド(以下、本剤)は、赤ちゃん(胎児)に重大な障害を及ぼす可能性があります。本剤服用により、赤ちゃん(胎児)に障害が起こるような事態を回避するため、「妊婦さんや妊娠する可能性のある方」だけでなく、本剤を服用する男性患者さんも、レブメイト®(レナリドミド・ポマリドミド適正管理手順)の避妊に関する規定を守っていただく必要があります。

本剤を服用されている男性患者さんにお願いいたします。以下の避妊に関する規定をご確認の上必ず遵守してください。この規定は、ご自身に、パートナーを妊娠させ得る力がたとえなくとも、必ず守っていただく必要があります。

なお、レブメイト®合同運営委員会^{*1}は、本剤を適正に使用していただくため、本剤に関わるすべての方にレブメイト®を遵守していただけるよう、引き続き活動してまいります。

男性患者さんは、パートナーが妊娠しないようにしてください。

(以下、男性患者さんにおける避妊の規定事項)

本剤は精液に移行します。

治療中(休薬期間を含む)ならびに治療終了4週間後まで、以下の事項を守ってください。

- 性交渉を控えてください。
- 性交渉を行う場合は、必ずコンドームを着用してください。これは精管切除術(パイプカット)を受けている場合にも該当します。
さらに、パートナーにも避妊法^{*}の実施を推奨しています。

※経口避妊薬(低用量ピル)、子宮内避妊器具(IUD)、両側卵管結紮^{けつきつ}・切除術のいずれか一種類以上の実施

*1：レブメイト®合同運営委員会とは、ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社およびレナリドミドを製造販売するブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社以外の会社並びに医学・薬学専門家等により構成される委員会で、レブメイト®を適正に運用・管理しています。